



横断歩道は歩行者優先！だけど…

横断歩道は歩行者が優先される場所なので、横断歩行者がいるときには車両側に一時停止をする義務が生じます。

だけど、まだまだ法令遵守の意識が低い危険な運転をする車は多く、横断歩道を歩行者の聖域と言うにはほど遠い状況です…



埼玉県内令和5年中、横断歩行者妨害等による

人身事故 **382**件 違反取締り

うち 死亡事故 **14**件 **21,157**件

※第一当事者が車両(一般原付以上)の事故件数

※取締り件数については概数



また、一般的に春の行楽時期は飲酒の機会が増加します。飲酒運転をしている危険な車両も道路上には存在します！

埼玉県内令和5年中、飲酒運転による

人身事故 **81**件 違反取締り

うち 死亡事故 **4**件 **619**件

※第一当事者車両(一般原付以上)が飲酒していた事故件数

※取締り件数については概数

横断歩道だから、歩行者用信号が青だから、車が止まるだろうと信じ込むのは危険です！

横断歩道を横断するときは『自分の命』を守るために、

- ・ハンドサイン等で車両の運転者との意思の疎通を図りましょう！
- ・車が止まったのを確認してから横断し始めましょう！
- ・夜間は反射材を身に付けて自分の存在をアピールしましょう！

♥ 高齢者を交通事故から守る「思いやり運転」 ♥

横断歩道で待っている高齢者を見たら、思いやりの気持ちを持って、一時停止をし、目線や手ぶりなどで意思の疎通を図り、横断しても大丈夫と伝えましょう！